

市街地における道路の満足度についてのアンケート

滋賀県では、平成27年度から「鉄道駅へのアクセス向上、渋滞対策および歩行者・自転車の安全性向上」を目的として、都市計画道路※※整備事業に関する5カ年計画を策定し、実施しております。

この5カ年計画の中間評価を行うにあたり、道路の整備について、県民の皆さんの意見を取り入れ、計画の評価基準とすることを目的として、アンケート実施しました。

※※市街地における幹線道路

★調査時期: 令和2年10月

★対象者: 県政モニター399人

★回答数: 342人 (回収率85.7%)

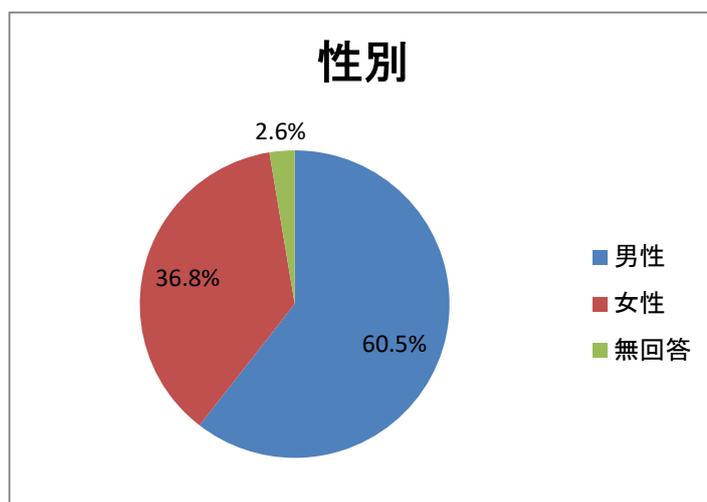
★担当課: 土木交通部 都市計画課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性】

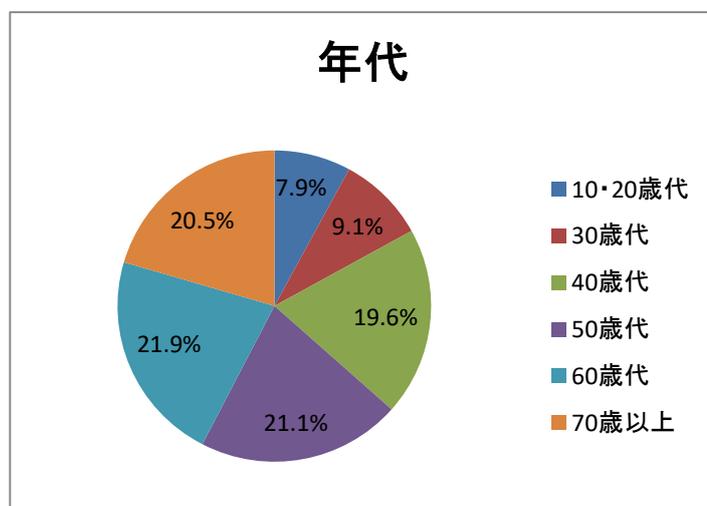
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	207	60.5%
女性	126	36.8%
無回答	9	2.6%
合計	342	100%



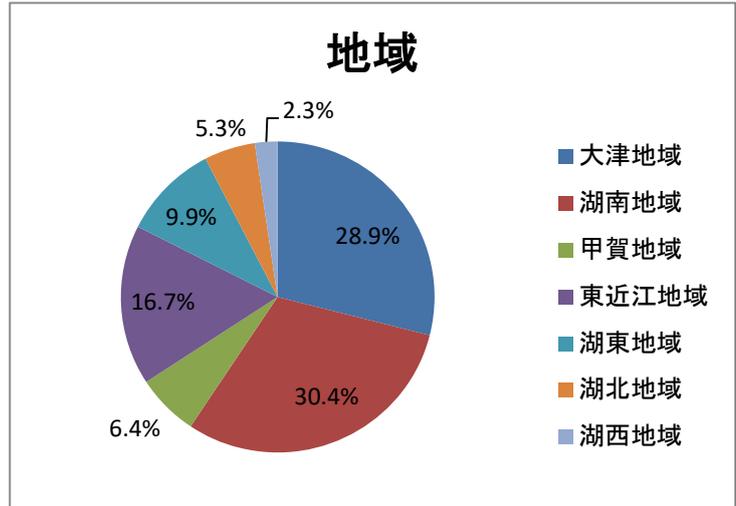
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	27	7.9%
30歳代	31	9.1%
40歳代	67	19.6%
50歳代	72	21.1%
60歳代	75	21.9%
70歳以上	70	20.5%
合計	342	100%



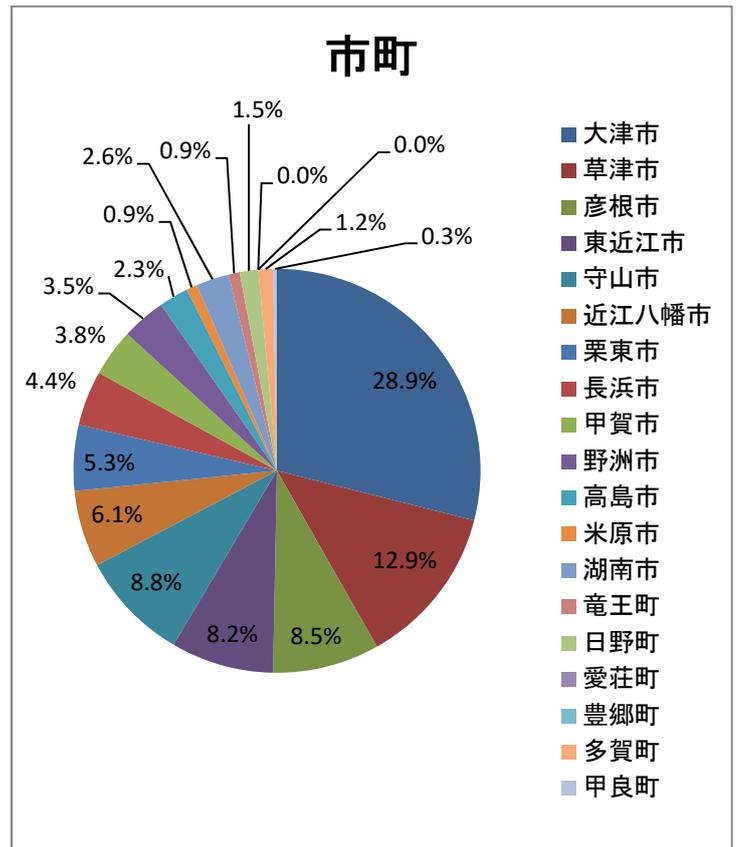
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	99	28.9%
湖南地域	104	30.4%
甲賀地域	22	6.4%
東近江地域	57	16.7%
湖東地域	34	9.9%
湖北地域	18	5.3%
湖西地域	8	2.3%
合計	342	100%



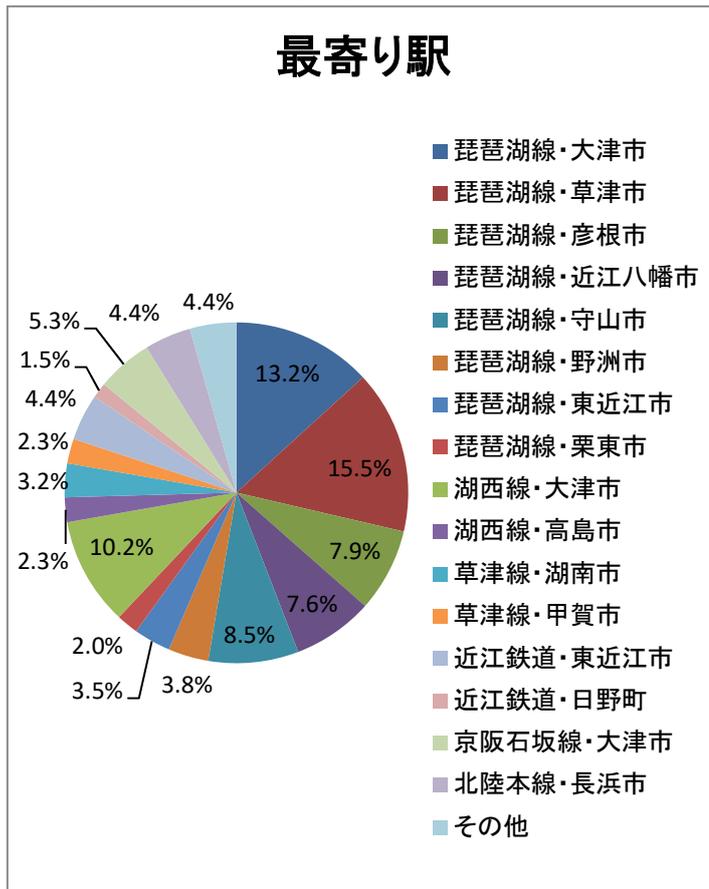
【問1】お住まいの市町名をお答えください。(回答チェックは1つだけ。 N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
大津市	99	28.9%
草津市	44	12.9%
彦根市	29	8.5%
東近江市	28	8.2%
守山市	30	8.8%
近江八幡市	21	6.1%
栗東市	18	5.3%
長浜市	15	4.4%
甲賀市	13	3.8%
野洲市	12	3.5%
高島市	8	2.3%
米原市	3	0.9%
湖南省	9	2.6%
竜王町	3	0.9%
日野町	5	1.5%
愛荘町	0	0.0%
豊郷町	0	0.0%
多賀町	4	1.2%
甲良町	1	0.3%
合計	342	100%



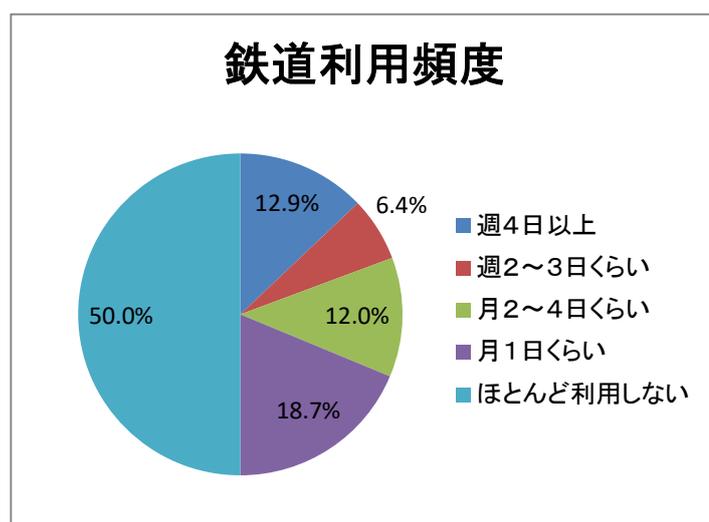
【問2】最寄りの鉄道駅をお答えください。(駅を回答。市町・路線ごとに集計。 N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
琵琶湖線・大津市	45	13.2%
琵琶湖線・草津市	53	15.5%
琵琶湖線・彦根市	27	7.9%
琵琶湖線・近江八幡市	26	7.6%
琵琶湖線・守山市	29	8.5%
琵琶湖線・野洲市	13	3.8%
琵琶湖線・東近江市	12	3.5%
琵琶湖線・栗東市	7	2.0%
湖西線・大津市	35	10.2%
湖西線・高島市	8	2.3%
草津線・湖南市	11	3.2%
草津線・甲賀市	8	2.3%
近江鉄道・東近江市	15	4.4%
近江鉄道・日野町	5	1.5%
京阪石坂線・大津市	18	5.3%
北陸本線・長浜市	15	4.4%
その他	15	4.4%
合計	342	100%



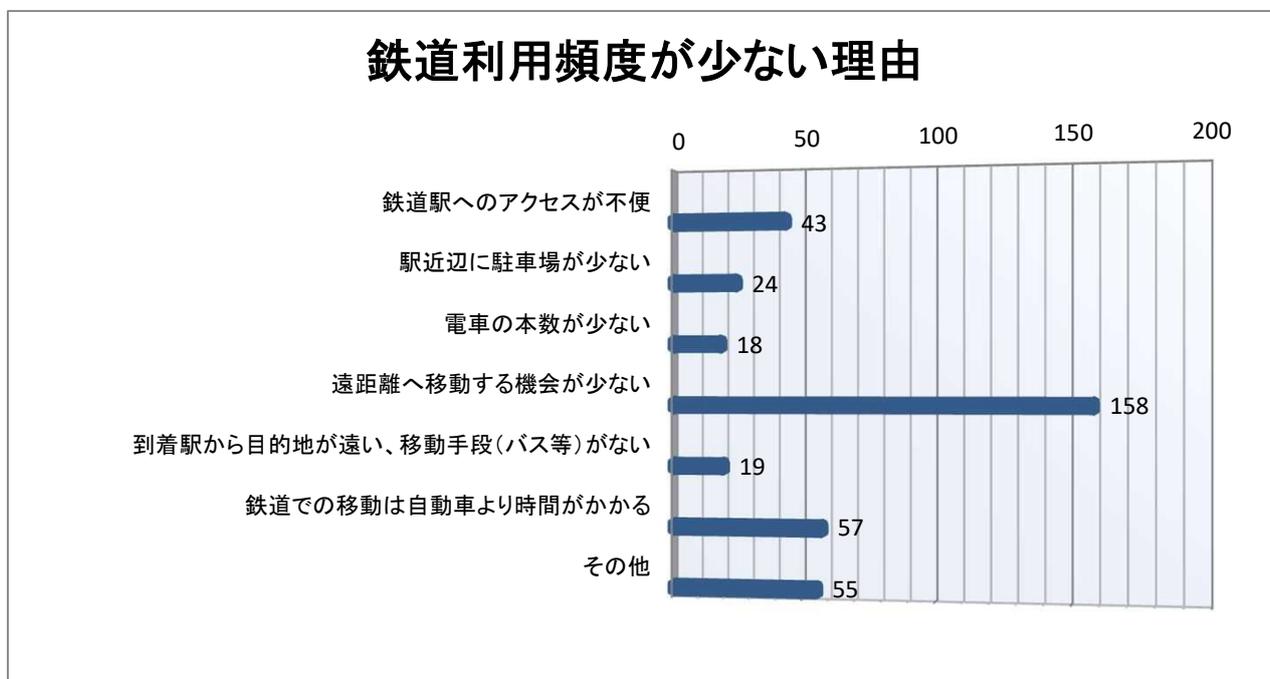
【問3】鉄道の利用頻度をお答えください。(回答チェックは1つだけ。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
週4日以上	44	12.9%
週2～3日くらい	22	6.4%
月2～4日くらい	41	12.0%
月1日くらい	64	18.7%
ほとんど利用しない	171	50.0%
合計	342	100%



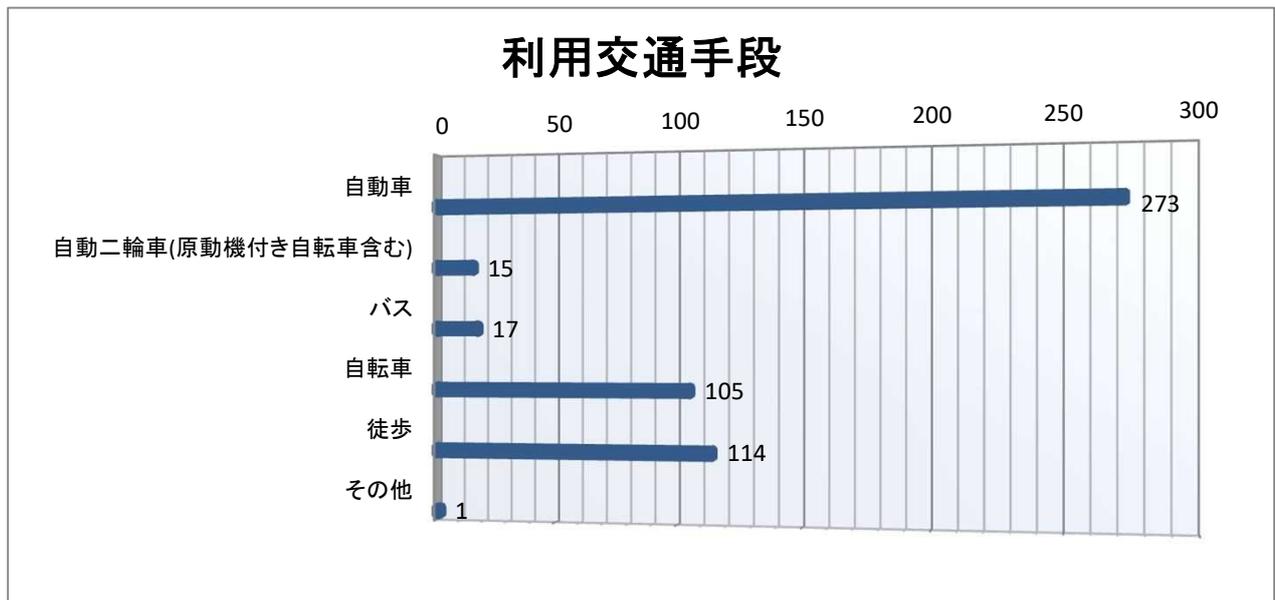
【問4】 問3で「3. 月2～4日くらい」「4. 月1回くらい」「5. ほとんど利用しない」を選択された方にお尋ねします。鉄道の利用頻度が少ない理由をお答えください。(回答チェックは2つまで。N=276)

項目	人数(人)	割合(%)
鉄道駅へのアクセスが不便	43	15.6%
駅近辺に駐車場が少ない	24	8.7%
電車の本数が少ない	18	6.5%
遠距離へ移動する機会が少ない	158	57.2%
到着駅から目的地が遠い、移動手段(バス等)がない	19	6.9%
鉄道での移動は自動車より時間がかかる	57	20.7%
その他	55	19.9%



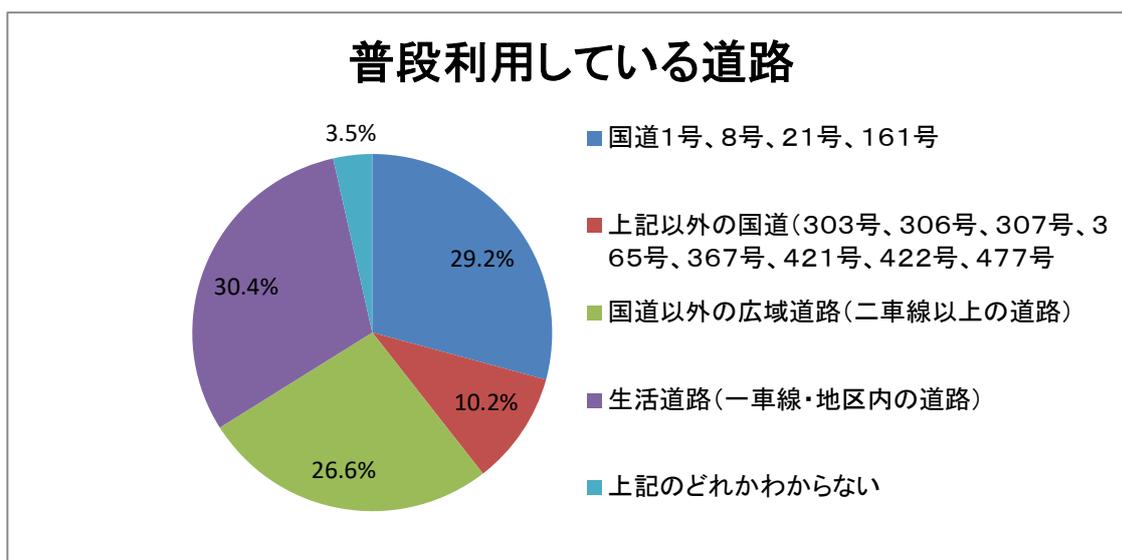
【問5】普段、道路を通行する際によく利用する交通手段をお答えください。(回答チェックは2つまで。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
自動車	273	79.8%
自動二輪車(原動機付き自転車含む)	15	4.4%
バス	17	5.0%
自転車	105	30.7%
徒歩	114	33.3%
その他	1	0.3%



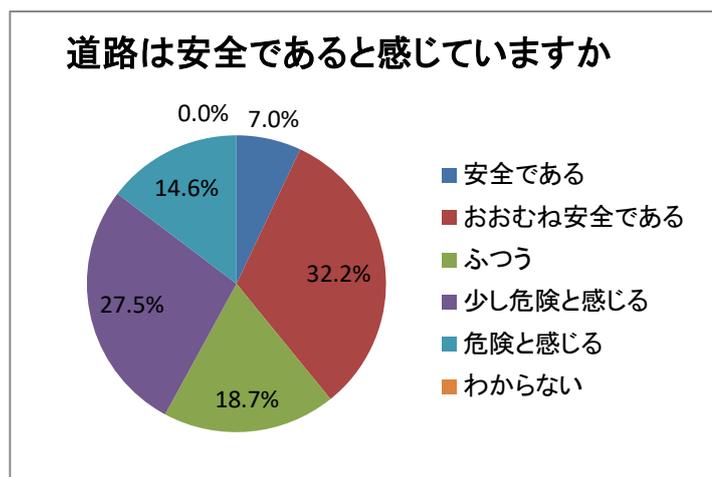
【問6】 問5で回答いただいた交通手段で、普段利用している主な道路を1つ選択してください。
 (回答チェックは1つだけ。複数ある場合は、もっとも利用されているものの選択肢を回答。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
国道1号、8号、21号、161号	100	29.2%
上記以外の国道(303号、306号、307号、365号、367号、421号、422号、477号)	35	10.2%
国道以外の広域道路(二車線以上の道路)	91	26.6%
生活道路(一車線・地区内の道路)	104	30.4%
上記のどれかわからない	12	3.5%
合計	342	100%



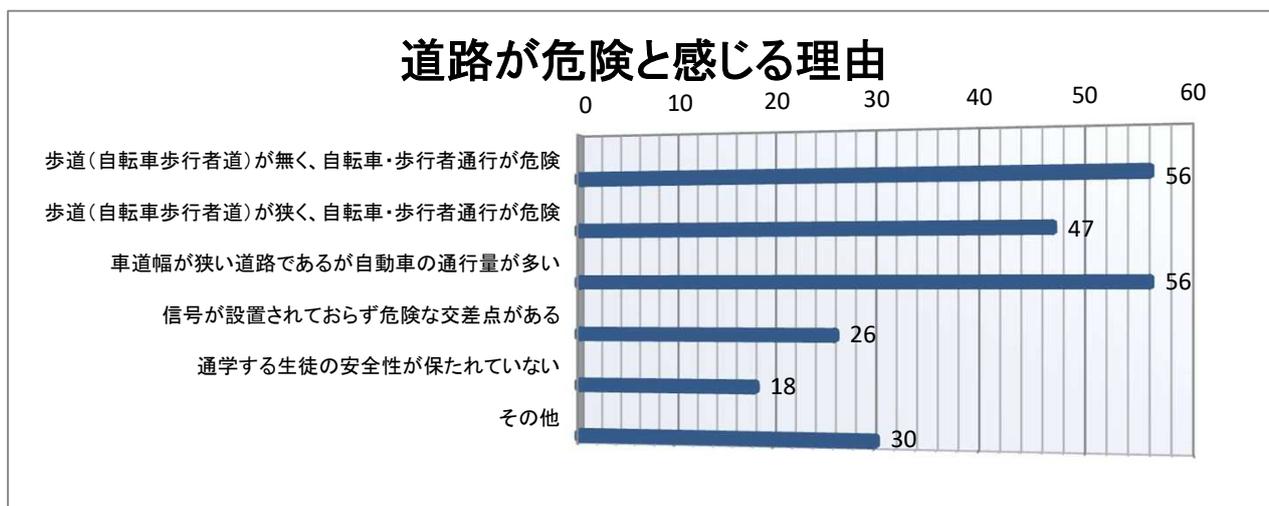
【問7】 普段利用している道路は安全であると感じていますか。(回答チェックは1つだけ。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
安全である	24	7.0%
おおむね安全である	110	32.2%
ふつう	64	18.7%
少し危険と感じる	94	27.5%
危険と感じる	50	14.6%
わからない	0	0.0%
合計	342	100%



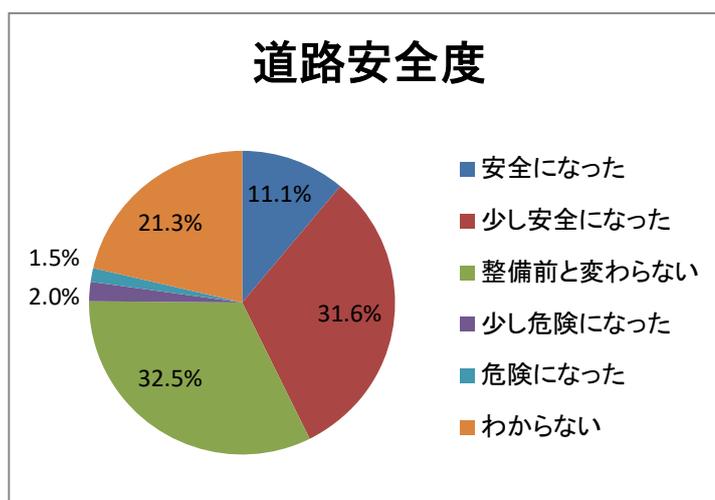
【問8】 問7で「4. 少し危険と感ずることがある」または「5. 危険と感ずることがある」を選択された方にお尋ねします。道路が危険と感ずる理由についてお答えください。（回答チェックは2つまで。N=144）

項目	人数(人)	割合(%)
歩道(自転車歩行者道)が無く、自転車・歩行者通行が危険	56	38.9%
歩道(自転車歩行者道)が狭く、自転車・歩行者通行が危険	47	32.6%
車道幅が狭い道路であるが自動車の通行量が多い	56	38.9%
信号が設置されておらず危険な交差点がある	26	18.1%
通学する生徒の安全性が保たれていない	18	12.5%
その他	30	20.8%



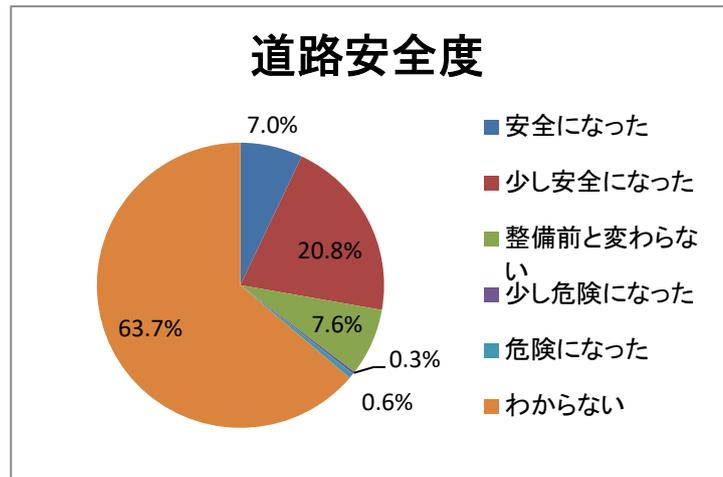
【問9】滋賀県内で実施している道路整備事業により、事業に着手する前に比べて、道路が安全になったと感ずますか。（回答チェックは1つだけ。N=342）

項目	人数(人)	割合(%)
安全になった	38	11.1%
少し安全になった	108	31.6%
整備前と変わらない	111	32.5%
少し危険になった	7	2.0%
危険になった	5	1.5%
わからない	73	21.3%
合計	342	100%



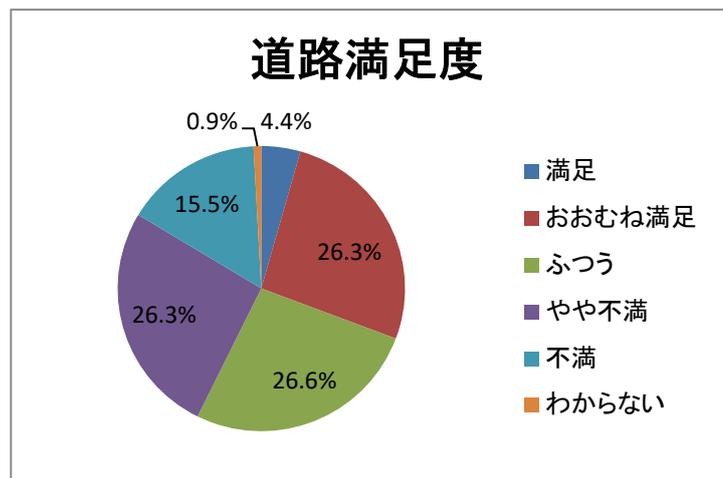
【問10】近年では、特に市街地において、県道145号線(栗東市の宅屋交差点～守山市の千代町交差点)、県道313号線(大津市の仰木口交差点～同市の明火橋)、県道127号線(甲賀市の葛木地蔵前交差点～同市の竜法師交差点)等の道路整備を進めておりますが、これらの区間について、事業に着手する前と比べて安全になったと感じますか。(回答チェックは1つだけ。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
安全になった	24	7.0%
少し安全になった	71	20.8%
整備前と変わらない	26	7.6%
少し危険になった	1	0.3%
危険になった	2	0.6%
わからない	218	63.7%
合計	342	100%



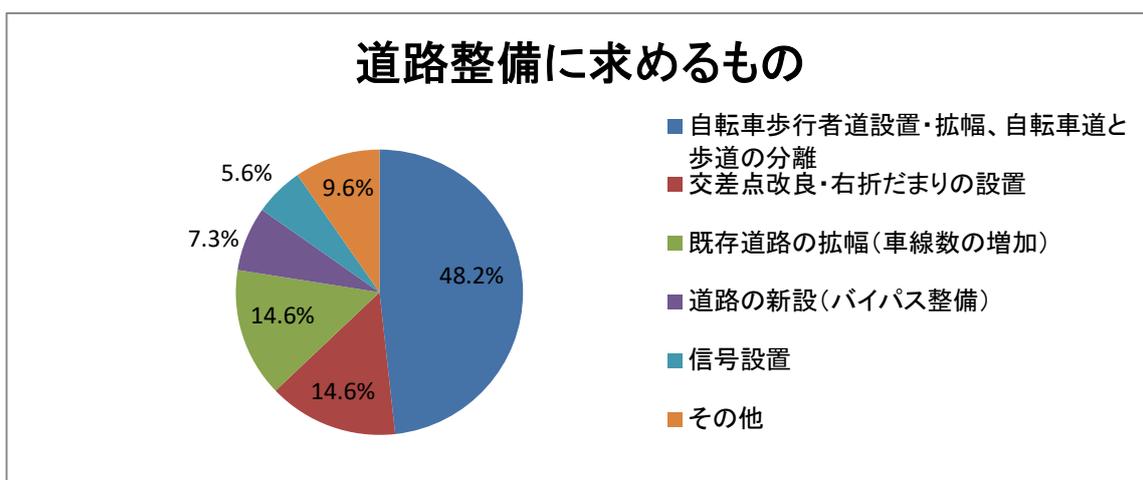
【問11】普段利用されている道路に満足されていますか。(回答チェックは1つだけ。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
満足	15	4.4%
おおむね満足	90	26.3%
ふつう	91	26.6%
やや不満	90	26.3%
不満	53	15.5%
わからない	3	0.9%
合計	342	100%



【問12】道路整備に求めるものは何ですか。(回答チェックは1つだけ。N=342)

項目	人数(人)	割合(%)
自転車歩行者道設置・拡幅、自転車道と歩道の分離	165	48.2%
交差点改良・右折だまりの設置	50	14.6%
既存道路の拡幅(車線数の増加)	50	14.6%
道路の新設(バイパス整備)	25	7.3%
信号設置	19	5.6%
その他	33	9.6%
合計	342	100%



【問13】その他、道路や道路整備等について、御意見がございましたらお聞かせください。（抜粋）

<道路整備>

- ◆土地取得等の課題はあるとおもいますが、歩行者、自転車、その他車両を分離すると共に、電柱の地下埋設を進めてほしい。
- ◆自転車専用道路の設置を推進してほしい。特に湖周道路。青のラインだけでは、道幅が狭く不十分である。
- ◆ラウンドアバウトを増やしてください。
- ◆道路が拡幅されて整備されると、交通量が多くなり、通勤時間帯などはスピードを出して多くの車が走っています。道路を横断しようにも、信号機までは遠く横断歩道に立っても車は止まりません。道路が整備されて助かるのは車ばかりです。道路周辺に住む人の動線もしっかりと調査をして、横断歩道や信号の設置場所も自治会と検討して道路整備等をしていただきたい。
- ◆高齢化により、徐々に車が減少していくはずである。車にとって変わるものは自転車と公共交通機関になるであろう。一時的に自転車も増えるかもしれない。新たな道路整備は控えて、自転車道の整備をしてはどうかと思う。狭い歩道で自転車が並走するので非常に危険である。

<道路の安全>

- ◆同じ道でも場所によって歩道があったりなかったりするので、自転車で通る時に歩道の有無の境界の場所で特に危険を感じます。
- ◆県道 559 号にビワイチルートを示す青矢羽根表示が追加されたが、自転車が対面通行するようになっています。自転車が対面通行することは危険です。
- ◆車道と自転車道と歩道が、完全に分離していて、それぞれの道幅が適当である道に、安心を感じます。
- ◆毎日車を運転していて最も気遣うのは県道以下の歩道のない道路での歩行者や自転車の確認です。夜間に路側帯を逆走して歩いている歩行者や自転車がいるか常に気を張っていなければならないので歩道や照明を設置して欲しいです。

<歩道の整備>

- ◆自転車で車道を走るにも道端は状態が悪く、こけそうになるところが多いので歩道を広げて自転車と歩行者を区別して欲しい。横断歩道の自転車の表示なども薄くなっている所もたくさんあります。車線が消えかけている所を直して欲しいです。

<自転車>

◆「ビワイチ」などで、道路を走行する自転車が、湖岸道路以外にも相当数いることは留意して欲しい。道幅がなく、交通量が多いところで自転車が道路を走られると、これを追い越すのに渋滞が発生する可能性がある。

◆湖岸道路が自転車走行のため整備されていますが、(守山～近江八幡あたり) 実際自転車が走っていると、大型のトラックやバスが通行できず、中央分離帯を越えて追い越す形になるのでとても危険に感じる場合があります。

◆昨年度「滋賀県自転車活用推進計画～ビワイチからひろげる自転車文化～」が策定されたが、ビワイチでの交通事故も変わらず発生している。実際に自動車を運転していると、横に並んで走行している自転車や自動車と自転車の空間の狭さに、接触の危険性を感じ安心して運転できないことが少なくない。自動車との空間シェア問題、自転車走行マナーの周知の徹底や道路の舗装等について、県内市町と連携し、継続して安全対策を進めていただきたい。

◆月に何度か、湖岸道路を車で通りますが、ビワイチで、自転車で通行される人達はとても危険に思います。サイクリングロードを整備してから皆さんに、サイクリングしてもらったら良いと思います。

<維持管理>

◆道路に雑草がはみ出しているところが多い。自治体のボランティアを活用するなど方策を検討して安全・快適な道路にしたい。

◆植込みの樹木の剪定をまめにしてほしい。私は背が高く、少し狭い歩道では伸びた枝で頭をぶつけます。また、ぼうぼうに伸びた枝や葉は視界を防ぎ、安全な通行ができないし、景観も悪い。

<その他>

◆ベビーカーを押して移動する時に、歩道が極端に傾斜していて、ベビーカーを支えながら真っすぐ進むことが難しい場所の多さに驚きました。また、側溝や水路に格子状の蓋が設置されている事も多いですが、あの格子の隙間が微妙に広い間隔だとベビーカーの車輪がすっぽりはまっとうごけなくなる事もあります。もっと細かい網目にするか、強度の問題などが解決されるのであれば斜め格子にしていだけないかな?と、路上で立ち往生するたびに思います。

◆道路の工事が一斉に始めると、あちこちで片側工事になり渋滞が始まる。また、歩行者や自転車への配慮が無く、危険を感じる時がある。時間をずらすとかできないでしょうか。交通整理や誘導者のレベルも上げて欲しい。

◆公共の交通機関を充実させ、車を使わなくても生活出来るようにしてほしい。高齢化社会において、高齢者自ら運転するより、交通機関を利用した方が、安全で、二酸化炭素の排出も少なく、良いのではないかと思う。